

新発田市 令和6年度 第12回定例記者会見

1 日 時 令和7年3月7日(金)午後3時～

2 場 所 ヨリネスしばた501会議室

3 内 容

【市長発表項目】

○ももクロとステージ出演！合唱隊のオーディションを開催します！

○第29回防災まちづくり大賞 日本防火・防災協会会長賞受賞

○新発田信用金庫 市民の安心と安全のために救急車寄贈

○災害用トイレトレーラーお披露目会の開催

○「しばたの越後姫 いちご一会めぐり」キャンペーン

○新発田産大粒越後姫 姫のてまり 限定販売

【その他】

○「学び to アクション発表会」開催

○リアル謎解きイベント「大倉喜八郎と隠し財産の謎」再演決定！

○蔵春閣と市島邸で「江戸・明治時代のひな人形」を特別展示中！

○蔵春閣呈茶席

○サクラ咲くまち「ももいろ」しばた 新発田の春まつり

○講演会「自分らしく輝く毎日をすごそう

仕事とプライベート 気軽にしゃべり」開催

○新鮮おさかな市場オープン&さかなまつり2025開催！

○江戸時代の巨大絵図がイオンモール新発田に登場

○新発田市ジュニア展(絵画部門)受賞作品展 in ヨリネスしばた

あいさつ

- 最強にして最長の寒波がまいりましたが、もう景色は春模様になりました。おかげで、予定外に除雪費が嵩み、現在、議会に新年度予算を上程しておりますが、非常に難儀した予算編成になりました。
- 国はなんとか予算が通ったようです。少数与党といえども、野党の皆さんとうまく協議したなと思いました。もう一つは、安住委員長の裁きがうまかったと思いました。当然なのでしょうが、今までのように自公が絶対多数をもっていたとき、議長であろうと委員長であろうと、中立では裁きできませんので、裁く以上は必ずどちらかに軸足を置かなければなりません。立憲民主党は少数野党ですから、軸足を議員側に置いていました。このような裁きを見ていると、私も長く議長をしていましたが、小さな会派でしたので、常に議会側に軸足をおいて裁いていました。
- 今日は若い応援団がきていますので、ぜひ耳を傾けていただき、彼らの活動を記事にしていただけるとありがたいと思います。

それでは、会見項目を説明いたします。

はじめに、『ももクロ春の一大事 2025 in 新発田市』に関するお知らせについてです。

○1つ目は、4月13日（日）に、ももいろクローバーZと一緒に合唱していただける、市内小・中学生を募集します。ももクロと一緒にステージで合唱を行う企画であり、ももクロのボイストレーナーが審査するなど、オーディションも行います。

○応募方法は、QRコードを読み込み、専用フォームから、課題曲の歌唱動画を添付して申し込みいただきます。またとない機会ですので、奮って応募いただきたいと思います。まもなく締切となりますので、是非、記事に取り上げていただくよう、御協力をお願いいたします。

○2つ目は、直売チケットの販売に関するお知らせです。このたび、市民や県民の皆様がお求めやすいよう、特別に直売チケットをご用意していただきました。好評につき、すでに12日分は完売いたしました。13日分は販売しておりますので、この機会に、ご購入いただきたいと思います。

○3つ目は、アンテナショップに関する情報です。ももクログッズのアンテナショップを、新発田駅前の新発田市観光情報センターに開設します。また、市役所札の辻広場では、3月29日（土）に、ももクロのヘアメイクさんによるメイク講座、30日（日）には、イベントの総合演出を務める方のトークショーを予定しておりますので、こちらも楽しみにお待ちください。

次に、第29回防災まちづくり大賞 日本防火・防災協会長賞受賞についてです。

- この賞は、阪神・淡路大震災を契機に平成 8 年度に創設され、災害に強いまちづくりに向け、地域に根差した団体・組織等による優れた取組を消防庁が毎年表彰するもので、このたび、当市の防災キャンプの取組が受賞したものであります。
- 県内では当市が唯一の受賞であります。また、防災まちづくり大賞の制度創設以来、今回が県内では15件目の受賞となりますが、下越地方では初、また、自治体単独でも当市が初の受賞であります。
- 当市では、廃校を活用した「あかたにの家」を活動の拠点として、平成 29 年度から市内全小学校を対象に「命を守り、災害から生き抜く知恵を育む」防災キャンプを実施しております。
- また、令和 5 年度からは、教育支援センターや保育関連施設も対象に加え、親子を対象とした防災キャンプを実施するなど、事業のすそ野の拡大を図り、市民の防災意識の向上を図っているところであります。
- さらに、専門のコーディネーターを配置し、市内小学校教員を対象とした毎年度の研修会実施やプログラムの相談、実践事例集の作成や群馬大学との連携による事業の効果検証など、事業を継続実施するための仕組みを構築してまいりました。
- 加えて、スタディツーリズムの一翼として災害協定を結んでいる海老名市と新発田市の小学生が防災キャンプを通じた交流も令和 5 年度から行っており、来年度は東京都の足立学園の高校生が防災キャンプを実施するなど、防災キャンプが交流人口の増加につながる「まちづくり事業」へと発展しております。
- 本事業をきっかけとした防災意識の高まりを、地域全体の防災力の向上、さらには、防災活動を新発田市の文化の一部として定着させていきたいと考えております。

次に、新発田信用金庫様からの救急車寄贈についてです。

- これは、新発田信用金庫様の創立 1 0 0 周年事業の一環として、広く地域のために貢献することを目的に行われるものであります。
- 昨年 5 月に、私が管理者となっております新発田地域広域事務組合に対して寄附の御相談をいただきました。住民の皆様に関心と安全を届けたいとの強い思いと、同庫創立 70 周年の際にも、救急車を寄贈いただいた経緯を踏まえ、当組合が今後計画している整備事業の中から、住民の皆様に関心と安全に直接恩返しができるものとして、高規格救急自動車を寄贈いただくこととなりました。
- 寄贈式につきましては、令和 7 年 4 月 2 日（水）にヨリネスした「札の辻広場」で開催いたします。
- 高規格救急自動車を寄贈いただいたことで、新発田市、胎内市、聖籠町の広域 3 市町の救急体制が充実強化されるとともに、新発田信用金庫様の強い思いでもあります、住民の安心安全の確保に、広域消防としてもしっかりとつなげてまいります。

次に、災害用トイレトレーラーお披露目会の開催についてです。

○昨年 1 月に、新発田建設株式会社様から、能登半島地震の報道を目にし、「災害時に使用できる移動式トイレが必要ではないか」として、同社創立 100 周年事業の一環として、移動式トイレの導入費用に活用してもらいたいと、1,000 万円の寄附を当市にいただきました。

○市としまして、能登半島地震における被災地の状況や、停電や断水などの避難所生活の環境の悪化、とりわけトイレ問題の報道を見て移動式トイレの必要性を再認識したところであり、新発田建設株式会社様からの貴重な御寄附を活用し、災害用トイレトレーラーの導入を進めてまいりました。

○この度、この納車にあたり、3 月 26 日（水）に、ヨリネスした「札の辻広場」で「お披露目会」を開催いたします。

○トイレトレーラー導入後は、万が一の災害時の活用はもとより、市総合防災訓練や市のイベントなどでも、防災の PR を兼ねて活用していきたいと考えております。

最後に、「しばたの越後姫 いちご^{いちえ}一会めぐり」キャンペーンについてです。

○県内有数の越後姫の産地である当市の、春の恒例イベント、「しばたの越後姫 いちご^{いちえ}一会めぐり」を3月1日から開催しております。今年は期間を延長し、4月13日までお楽しみいただけます。「いちご一会めぐり」と「桜」と「ももクロ」で、新発田を「ももいろ」に染めて盛り上げてまいります。

○今回は、昨年を上回る37の店舗が、新発田産越後姫を使った華やかなメニューを展開します。さらに今年は新たな試みとして、市内高校生が参加店と協力し、イベントに華を添える強力な助っ人になっていただきます。

○新発田農業高校の皆さんは高校で作った越後姫のジャムを使用した商品を考案しました。イベントに先駆けて小学校で試食会を行い、子どもたちに親しみを持ってもらえるよう、PR活動も実施したところです。

○新発田商業高校の商業クラブの皆さんは、柔軟な発想でインパクトのある商品を考案しました。クラブで運営する店舗やイベントでの販売活動も予定しております。

○本日は両校の皆さんにもお越しいただいておりますので、市民の皆様に向けたメッセージをいただきたいと思います。それでは新発田農業高校よりお願いします。

新発田農業高校による商品のPRやメッセージ(1分程度)

○ありがとうございました。続きまして、新発田商業高校よりお願いします。

新発田商業高校による商品のPRやメッセージ(1分程度)

○ありがとうございました。このほか、昨年に引き続き、「Instagram投稿キャンペーン」も開催いたします。「いちご一会めぐり」に参加する様子を投稿していただくことが、さらにイベントの周知と新発田産越後姫の PR につながります。SNS を駆使する若い世代を中心とした皆様の発信力をお借りすることになります。

○最後にもう一つ、越後姫の話題をご紹介します。新発田産大粒越後姫「姫のてまり」が、3月26日から販売となります。「出会えたらラッキー」というプレミアムな商品となっておりますので、ぜひ、贈り物や自分へのご褒美などとしてご賞味ください。

○越後姫はそのまま頬張っても、そのみずみずしさと甘さがダイレクトに伝わってまいります。「いちご一会めぐり」でのスイーツなどの加工品と併せて、その魅力をご堪能ください。

○本日は、高校生が考案したメニューを含む、「いちご一会めぐり」のメニューの一部をご用意しましたので、質疑が終わりましたら、ぜひ撮影とご試食をお願いします。

本日お知らせする情報は以上になりますが、他にもお配りした資料のとおりイベントなどを予定しております。

報道各社の皆様におかれましては、一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田市をご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。